

配偶者 1,000円

5, 死亡弔慰金 1,323千円

昭和34年度においては、前年に比し会員の死亡増 4件
この主な原因は交通危禍による事故死がふえたためであ
る。

	最低	最高
会員死亡の場合	3万円	5万円
配偶者	1万円	
その他	千円	2千円

6, 災害見舞金 588千円

昭和34年度は幸いにして天災に見舞われず、支出件数
26件、その主な原因は火災である。

7, 療養見舞金 395千円

結核性疾患で休職し共済組合の療養給付期間 3年を経
過して、退職したとき給付する。

最低	最高
2万 5千円	5万円

8, その他

昭和33年度の借入金返済	2,000千円
事務費, 人件費	4,160千円

以上は34年度予算から支出された額であるが、この他
に35年度に繰り越される未払金が約 1千万円ある。